

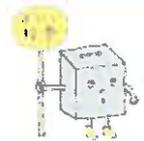


m I R a I 通信



～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

生徒会役員選挙近づく



生徒会役員改選の時期が近づいてきました。いよいよ学校のリーダーのバトンも3年生から下級生へ渡されようとしています。

その中心となる生徒会役員および専門委員長の立候補の受付中です。21日の放課後も、帰りの会の終了後すぐ生徒会室に取材に行ったのですが、既にもう立候補者が2組生徒会室の前で待っていました。

そして準備が整い、選挙管理委員が受付を行い、説明をしていました。間もなく選挙活動に入ります。



吹奏楽部定期演奏会 in 日生



吹奏楽部の定期演奏会が、22日に日生地域公民館で行われました。吹奏楽部に3年生にとっては、この演奏会で引退となるファイナルステージです。

会場には、保護者の皆様や生徒も多数鑑賞に来ていました。

今回は、日曜日に本校緑陽開館で練習をしている「備前ファミリーオーケストラ」との共演もあり、それぞれ張り切っていたようです。

実は、つい最近まで珍しくドラマにハマってしまっていて(苦笑)、「揚げば尊し」という高校の吹奏楽部を題材にしたドラマでしたが、ふと観た時に、そのあまりにも昭和的な(褒め言葉ですよ)ベタな展開にハマってしまいました。そこで改めて「心をつににする」「力を合わせて一つのを創り上げる」ことのすごさを感じていたわけです。

そうしてこの日の演奏を聴くと、またこの音を創り上げるまでの努力や苦労までに思い至り、いつも以上の感性で聴かせていただきました。

伊里中学校吹奏楽部の「音」も、みんなの思いが詰まったステキな「音」でした。ファミオケとのコラボもよかったですね。



一つ残念だったのは、一部の中学生の鑑賞態度でした。隣とおしゃべりしたり、スマホをいじったり、ジュースを飲もうとしたり…社会人としてのマナーもこれからしっかり身につけていかなければいけませんね。



明日から通称「新人戦」です ～エッセ「イリ」スト・パート3～



明日から秋季総体が開催されます。各部新チームになり約3ヶ月が経ちました。部員数や主将が変わり、まだ慣れないチーム、すでに体制を整えているチームと様々だと思います。

秋季総体は、3年生が引退し、1・2年生を中心としたいわば「新人戦」です。明日からの総体、各会場で試合が行われますが。勝負である以上勝ち負けがあります、勝利したとしても敗北したとしても、そこから何かを学び、これから始まる1年間の原動力としてほしいと思います。

「レミニッセンス」という言葉をきいたことがありますでしょうか。これは、あることを行った時に、すぐにできるようにならなかったとしても、時間が経ち、もう一度行くと、それが突然できるようになるという現象です、スポーツには、この「レミニッセンス」が数多く存在します。何度も失敗したり、悔しい思いをしたりしたとしても、様々なことに挑戦することで、いつの間にかスキルアップすると言われていています。

新チームになり、暑い夏に耐えて練習したこの3ヶ月の間、想うようにプレーができず、悩んだ選手もいるかもしれません。しかしそれは決してムダな時間ではなく、時間が経った時に、大きな力となって選手自身を支えてくれえることでしょう。

生徒たちには、これからの1年間の幕開けとなる秋季総体で、存分に力を見せつけてほしいと思います。また、保護者の皆様の熱い応援をよろしくお願いします！

森 直裕

今年度から新採用で来られた、体育の森先生の登場です。1B担任です。今年は職員室には2人の「森先生」がいますので、よく間違ってしまい、お互い大変です。さすがに若く素早く、ここかと思えばまたあちら、と生徒たちの間を動き回って活躍しています。それもそのはず、大学時代はトライアスロンをやっていた「鉄人」なんです。これからも伊里中の「鉄人」としてバリバリの活躍をしてくれることでしょう（プレッシャ〜〜）。



やっぱり乗ってる自転車が違いますよね

では、選手諸君、秋季総体頑張ってきてください！

応援等につきましては、注意のプリントも出ていますのでしっかり読んでおいてください。

保護者の皆様には、お願いしていますように、ビデオ撮影等の「個人情報」「肖像権」に関することにつきまして、最新の配慮でお願いします。



今年もダンスダンスダンス



今年も3年生の体育で「ダンス」が始まりました。例年同様、藪井先生を講師にお迎えし指導していただきます。そしてその成果は、代表が伊里地区文化祭のステージで発表する予定です。

最初の授業にお邪魔しました。第一印象は、みんなが照れずに先生の動きについていこうと必死で頑張っている、でした。藪井先生も「よくやってます」と褒めてくださっていましたよ。さてさて、今年どんなダンスが完成していきますか、楽しみです。男子も女子も、Let's男子ng!